



KUMAMOTO

GREEN Rotary-Club

The Weekly Bulletin

Kumamoto green rotary-club district 2720 rotary international

2018～
2019年度
テーマ

国際ロータリー 「インスピレーションになろう」 R.I.会長 バリー・ラシン

地区方針 「ロータリーを信奉し、奉仕に行動しよう」

R.I. 2720 地区 ガバナー 高山泰四郎

熊本グリーンRC 「手をつなごう、手をのばそう」

熊本グリーンRC会長 本田悟士



インスピレーションになろう

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：本田悟士 ■幹事：福島和見 ■会報担当：栗山義則
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

【2018年8月27日】

第1314回

2018-2019年度 第7回

2018～2019 年度 高山泰四郎ガバナー公式訪問 熊本第3グループ 熊本城東RC・熊本グリーンRC 合同例会プログラム

【開催日】平成30年8月27日(月)

【会場】熊本ホテルキャッスル 地階「クリスタルホール」

【司会】熊本城東RC S.A.A. 東 克章】

■ 食事

【12:10～12:30】

■ 例会

【12:30～】

1. 開会 点鐘 熊本城東RC会長 建部 明
 1. 国歌斉唱「君が代」
 1. ロータリーソング「奉仕の理想」
 1. 来訪者紹介及び歓迎挨拶 熊本城東RC会長 建部 明
 1. クラブ会長、幹事、会員紹介 熊本城東RC会長 建部 明
 1. 幹事報告 熊本城東RC幹事 寺尾 康輔
 1. スマイル報告 熊本城東RCクラブ管理運営委員長 工藤 博
 1. スマイル贈呈 熊本県ロータリー奨学会理事長 小野 友道
熊本城東RC会長 建部 明
 1. 謝辞 熊本県ロータリー奨学会理事長 小野 友道
 1. ガバナー補佐挨拶 熊本第3グループガバナー補佐 開 克行
- 【13:00～】
1. ガバナーアドレス R I 第2720地区ガバナー 高山泰四郎
- 【13:30】
1. 閉会 点鐘 熊本城東RC会長 建部 明
(敬称略)



卓話予定

- 9/3 「熊本グリーンローターアクトクラブ活動報告」～熊本グリーンRACと合同例会～
- 9/10 「創立30周年クラブ・フォーラム」
- 9/17 祝日(敬老の日) 定款第8条第1節に基づき例会取り止め
- 9/24 祝日(秋分の日) 定款第8条第1節に基づき例会取り止め
- 10/1 田中慎二会員(新入会員卓話)
- 10/8 祝日(体育の日) 定款第8条第1節に基づき例会取り止め

【熊本グリーンRC ホームページアドレス】 <http://www.kg-rc.com/>

来訪者並びに参加クラブ紹介

1. RI 第2720 地区ガバナー 高山泰四郎 様
2. RI 第2720 地区直前ガバナー 永田壮一 様
3. RI 第2720 地区熊本第3 グループガバナー補佐 開 克行 様
4. RI 第2720 地区副幹事 高山英一郎 様
5. RI 第2720 地区熊本第3 グループガバナー補佐幹事 工藤 博 様
6. 熊本県マナー奨学会 理事長 小野友道 様
7. ビジター
2720 Japan O.K. ロータリーEクラブ 早水琢也 君
2720 Japan O.K. ロータリーEクラブ 永田淳子 君
2720 Japan O.K. ロータリーEクラブ 村田 武 君
8. 米山奨学生 (熊本グリーンRC) シャルマ ゴパル 様

各クラブ紹介

1. 熊本グリーンRC 17名
2. 熊本城東RC 23名

歓迎挨拶 熊本城東RC会長 建部 明



本日、2018-19年度国際ロータリー第2720地区ガバナー高山泰四郎様をお迎えし、ここに熊本城東ロータリークラブ、熊本グリーンロータリークラブ合同での公式訪問例会を開催することができますことは、これらロータリークラブ会員のひとしく喜びとするところです。

高山ガバナーは、本年度ガバナー就任にあたって、ロータリーは心の太陽、ロータリーを信奉し、奉仕に行動しようという地区スローガンを提起されました。まさにロータリーを愛するガバナーの人柄から出た、わ

が地区1年間のリーダーにふさわしいスローガンであると考えます。

高山ガバナーは「ロータリーの中核的価値観」を大切にされています。すなわち、

- ①奉仕 奉仕はロータリーの使命の主たる要素です。
- ②親睦 親睦と奉仕は、ロータリーの「車の両輪」です。
- ③多様性 ロータリーは、様々な考え方を結び合わせ多角的なアプローチによって問題解決に取り組みます。
- ④高潔性 ロータリアンは「利他の心」による奉仕の実践により、自らを律し、品格を高めます。
- ⑤リーダーシップ ロータリーはそれぞれの分野におけるリーダーから構成される集まりです。

私たちは、これら中核的価値観への理解を深め、会員ひとりひとりがインスピレーションを起こし、奉仕の実践へ行動しなければなりません。

また、高山ガバナーは、本年度の重点取り組み事項として、

- ①クラブ戦略計画立案への着手などクラブの活性化
- ②青少年交換の実施、地区学友会の創設など青少年活動の更なる充実
- ③ポリオ撲滅の完遂、ロータリーデーの開催などRI 会長の重点事項の遂行

を提起しておられます。

本日は、高山ガバナーのアドレスに接し、地区の基本的姿勢と方向性を学び、これからの私たちの活動の指針としていかななくてはならないと思います。

高山ガバナー、本日はよろしくお願ひいたします。

また、これからの残すところ10か月健康に留意され、地区各クラブのご指導よろしくお願ひいたします。

◆幹事報告

報告者 熊本城東RC 幹事 寺尾康輔



1) 高山泰四郎ガバナー、秋吉 実 社会・国際奉仕委員長より、社会・国際奉仕セミナーの案内

日時 2018年10月27日(土)

①社会奉仕セミナー 9:30~12:00 (受付開始 9:00~)

②国際奉仕セミナー 13:30~16:00 (受付開始 13:00~)

会場: 熊本県民交流館 パレア熊本市中央区手取本町8番9号

(テトリア熊本9階・10階)

2) 熊本中央RCより、第10回 熊本中央ロータリークラブチャリティコンペ及び記念懇親会の案内

《ゴルフ》

日時 2018年10月19日(金)

例会並びに開会式 午前7時30分、スタート 午前7時45分

場所 あつまるレークカントリークラブ 宇城市松橋町曲野610

プレー代 キャディ付 9,750円、参加費 3,000円 (チャリティフィー込)

ルール ダブルペリア方式

《記念懇親会&表彰式》

日時 2018年10月19日(金) 18:30~

場所 ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ 25F「ブランミュール」

会費 6,000円 (当日集金)

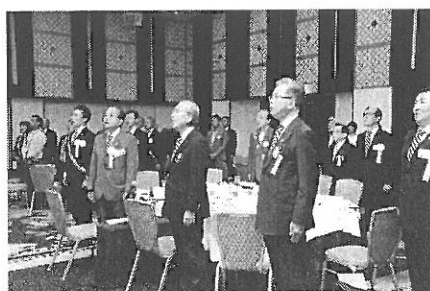
出席報告

| | 会員総数 | 22名 | 出席率 |
|-----------------------|----------|-----|---------|
| 8月27日 | 出席免除会員数 | 0名 | 72.735% |
| | 計算上会員数 | 22名 | |
| | 出席会員数 | 16名 | |
| 8月13日 | 前回の出席会員数 | 名 | 休会 |
| | メイクアップ数 | 名 | |
| | 修正出席会員数 | 名 | |
| メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先 | | | |



国歌斉唱 グリーンRC席

熊本第3グループ 開克行ガバナー補佐 挨拶 (左)



◆スマイル報告

報告者 熊本城東RC クラブ管理運営委員長 工藤 博
全員スマイル 39,000円を公益財団法人 熊本県ロータリー奨学会へ寄付
<目録贈呈> 熊本城東RC 建部 明 会長より
公益財団法人 熊本県ロータリー奨学会 小野友道 理事長へ



スマイル報告 熊本城東RC
クラブ管理運営委員長 工藤 博



スマイル謝辞 熊本県ロータリー
奨学会理事長 小野友道

ガバナーアドレス

2018~19 年度 国際ロータリー第2720 地区 ガバナー 高山泰四郎 (大分1985RC)



<ガバナー公式訪問>

●国際協議会報告

日程 2018 年1 月14 日~1 月20 日

場所 米国カリフォルニア州サンディエゴ

会場 マンチェスター・グランドハイアット・
サンディエゴホテル

参加者 世界の539 名のガバナーエレクト並びに配偶者

日本からは34 名のガバナーエレクト並びに配偶者



●2018-19 年度会長テーマ

『インスピレーションになろう』 “BE THE INSPIRATION”

RI 会長 バリー・ラシン氏 (バハマ・イーストナッソーRC)

「何か大きなことに挑戦しようというインスピレーションを、クラブ
やロータリアンに与えて下さい。自分よりも長く、後世にも生き続け

るものを生み出すために、行動を起こす意欲を引き出して頂きたい」

◎ラシン会長が伝えたい事は…

私共ロータリアンに

①モチベーションを高めるリーダーになろう

②「心に火をつける人」になって欲しい

③インスピレーションを与える存在であれ ということ です

●2018-19 年度 地区スローガン ~ ロータリーは心の太陽 ~

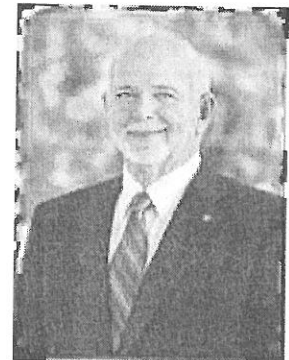
『ロータリーを信奉 (しんぼう) し奉仕に行動しよう』

“Believe in Rotary & Take Action”

「信奉 (しんぼう) する」について

・「信奉」という表現は余り使われませんが1976~77 年度RI 会長であったロバート・A・マン
チェスター氏 (米国) のRI 会長テーマは、「ロータリーを私は信奉する」 “I Believe in
Rotary” でありました。

・「ロータリーの素晴らしさ、魅力を心から信じて…」という風にご理解下さい。



●ロータリーは心の太陽

私達ロータリアンは、信じ合える良き仲間との出会いを契機として、自らを磨き、奉仕の心を養いながら、ロータリーの素晴らしさを味わっています。

ロータリーは、正に私達の「心の太陽」です。ロータリアンの心の内を明るく照らし、私達を豊かな人生へと導いてくれる存在です。

●ロータリーの中核的価値観

皆様良くご存知のように、ロータリアン共通の価値観を簡潔に示したものが「ロータリーの中核的価値観」です。

5つの中核的価値観は「ロータリーの目的 (Object of Rotary)」に通じるものです。

中核的価値観への理解を深めることにより、ロータリーの使命やロータリーの素晴らしさを感じ取り、ロータリアン1人ひとりがインスピレーションを起こし、奉仕の実践へ向けて行動して下さい。

●ロータリーの中核的価値観 (Core Values)

1. 奉仕 (Service)
2. 親睦 (Fellowship)
3. 多様性 (Diversity)
4. 高潔性 (Integrity)
5. リーダーシップ (Leadership)

1. 奉仕 (Service)

・奉仕は、ロータリーの使命の主たる要素です。ロータリアンは自己の利益だけでなく、他の人々のためになる良いことをする「利他の心」で行動します。

・また、ロータリーの奉仕活動は、更なる世界理解と平和をもたらすものであると、私達は信じています。

2. 親睦 (Fellowship)

・親睦と奉仕は、ロータリーの「車の両輪」です。

ロータリーの親睦は、ただ楽しむことだけでは無く、お互いに切磋琢磨しながら「学び合う心」が大切です。

・親睦を通じた楽しい仲間づくりの中で「奉仕の心」を養う。それは長い間、例会出席を積み重ねてゆく内に、知らず知らずの間に達成され、自分のものとなって行きます。例会出席が大事です。

3. 多様性 (Diversity)

・ロータリーは、様々な考え方を結び合わせ、多角的なアプローチによって問題解決に取り組みます。会員組織に於いても、事業や専門職務の多様性を尊重します。

・また、奉仕の理念の下に、世界の国同士を結び付け、国や文化の違いを超えた相互理解を促進することによって、世界平和の構築に貢献します。

4. 高潔性 (Integrity)

・ロータリアンは「利他の心」による奉仕の実践により、自らを律し、自らの品格を高めます。私達は「高潔性」を以って約束を守り抜きます。

・又、自らの職業に於いても、高い倫理基準を守り、各自の職業を高潔なものにします。

5. リーダーシップ (Leadership)

・ロータリーは、それぞれの分野に於けるリーダーから構成される集まりです。私達は、指導力を伸ばし、育成することの重要性を深く認識し、特に未来を担う若い世代のリーダーシップの育成を重視します。

・また、ロータリーに於ける「リーダーシップ」は思いやりや奉仕の心を基にし、目標に向かって進む仲間を励まし、支援する「対話型リーダーシップ」を目指しています。

◎改めて、中核的価値観への理解と認識を深めることによって、「ロータリーの使命」や「ロータリーの素晴らしさ」を感じ取り、「奉仕へのインスピレーション」を起こして、行動して下さい。



「ロータリーの素晴らしさ」を感じ取り、「奉仕へのインスピレーション」を起こして、行動して下さい。

以上が、2018～19 年度地区スローガン ～ロータリーは心の太陽～『ロータリーを信奉し、奉仕に行動しよう』の内容です。

ロータリーの素晴らしさを心から信じながらクラブやロータリアンに「奉仕のインスピレーション」を与え、行動を起こして下さい。

●【今年度・地区重点取り組み事項】

- (I) クラブの活性化
- (II) 青少年奉仕活動の更なる充実
- (III) RI ラシン会長の強調事項の推進

●地区重点取り組み事項

- (I) クラブの活性化：例会を大切にしよう！

ロータリーは会員制組織です。特に会員間の友情を大切にします。奉仕活動を通じて「より良い世界を築きたい」と願うなら、「会員を大切に」しなければなりません。その為には、各クラブを会員にとって魅力的で、価値あるクラブにする必要があります。

●具体的には…

①クラブ戦略計画立案への着手

- ・3年～5年先の我がクラブの姿について、中・長期的に「ありたい姿」を描きましょう。まずはクラブの現状認識からスタートし、全員参加で話し合うことが大切です。
- ・11月の地区大会時の「地区指導者育成セミナー」で、皆様と一緒に「クラブ戦略計画立案」について学びましょう。

②少人数クラブによるセミナーの開催

- ・当地区内クラブの約50%は、会員数30名未満のクラブです。同規模のクラブによる情報交換会を開催し、お互いの悩みや共通する課題などについて、意見交換し、クラブ活性化と会員増強につなげましょう。
- ・今年度は管理運営部門が担当致します。

③RI（ロータリーリーダーシップ研究会）の実施

- ・RIは、クラブのリーダーを育成するための、リーダーシップ開発プログラムです。1992年に設立され、今や全世界的な「共同プログラム」になっています。
- ・今年度は、RI委員会を管理運営部門の中に置いています。

④職業奉仕の研修と実践

- ・日本を代表する企業の不祥事が続発する時代です。
- ・「ロータリーの金看板」職業奉仕の意義を、特に新会員に伝え、自らの職業に於ける実践を促す。
- ・「四つのテスト」の活用などにより、自らの職業を始め、所属する各業界の職業倫理向上に努めましょう。

⑤マイ・ロータリー登録率向上

- ・年々進行する「IT化」の基となる「マイ・ロータリー」への対応は、今後一段と求められて来ます。（今年3月の地区大会時での地区の登録率は21.5%）
- ・RI会長は、「少なくとも60%の会員が、『マイ・ロータリー』から生年月日を入力すること」をロータリー賞の対象項目としています。
- ・前年比10%アップを目指して下さい。

⑥ロータリークラブ・セントラルへの入力促進

- ・自クラブの目標とその進捗状況を検索できます。
- ・クラブ・セントラルに入力していないと、RI 会長賞を受けられません。

※⑤・⑥共通して、各クラブ内でITに精通した「リーダー」を選任し、クラブ内でのセミナー開催をお勧めします。全クラブで挑戦して下さい。前年比10%アップを目指して下さい。

●地区重点取り組み事項

(II) 青少年奉仕活動の更なる充実

・世界の未来を担う青少年の成長育成をお手伝いすることは、ロータリーの大きな使命の一つです。

①青少年交換の実施

・短期交換：既に実施中

・長期交換：今年度は10数年振りに「派遣」と「受け入れ」が実施されます。

※長期交換（フランス・リヨン第1710地区と）

②インターアクト活動の見直しと支援

・ロータリアンの関わりを増やす

・インターアクトの魅力をPRする

・数クラブ合同で、新クラブ提唱を

《第7回全国インターアクト研究会》へのご参加を！

日時：2019年4月28日（日）

会場：福岡市・福岡国際会議場

*九州4地区で共催（主管は第2700地区）

③ローターアクト活動の見直しと支援

・メンバー増強への支援

・ローターアクトの魅力をPRする

◎各ローターアクトクラブの会員数が減少しています。

提唱ロータリークラブを始め、会員増強に力をお貸し下さい。

◎ローターアクト地区大会の際に、元RAメンバー(0B)に講演を依頼し、ローターアクトの魅力を改めて見直してみる機会とします。

④地区学友会の創設

・既に発足している「米山学友会」とロータリープログラム経験者による「ロータリー学友会」を統合した、新たな「地区学友会」を創設します。

・その為に、今年度より「地区学友会部門」を新設しました。

・今年度の地区大会（2018年11月16日（金）・17日（土）の両日）の第一日目に設立総会を開催する予定で、目下準備を進めています。

・学友会メンバーの方々は、将来ロータリアンになる事が期待されます。

⑤ロータリー平和フェロー事業へのアプローチ

・ロータリー平和フェロー事業の更なる周知

・ロータリー平和フェロー候補者の発掘

◎ポリオ撲滅達成後のRIの次なる目標は何かを考える時、ロータリー平和フェロー事業は、有力な目標になるのでは無いでしょうか。その時に備えるために、今から準備をすることが大切です。



点鐘 本日は特別な金色の地区の点鐘を高山ガバナーが持参

●地区重点取り組み事項

(III) ラシンRI 会長の強調事項の推進

①クラブ組織の強化

・「クラブの活性化」と連動して、魅力的で価値あるクラブづくりに取り組む

②ポリオ撲滅の完遂

・撲滅まで「あと少し」ポリオ寄付目標：1人 \$30

③環境の持続性を守る

・地球温暖化対策を始め、地域社会の環境保全に出来る事から取り組む。

・地区補助金を活用して計画する。

④「ロータリーデー」を開催しましょう

・ロータリーの活動を地域にPRし、ロータリーの公共イメージ向上を図るチャンスとして。

・クラブ、グループで計画して下さい。

◎その他

本年度は、地区大会を2018年11月16日（金）・17日（土）に開催予定です。従って今年は1年に2回の地区大会となりますが、奮ってご参加の程、宜しくお願い致します。

●結び

RI会長テーマ「インスピレーションになろう」

・世界中で何か良いことをするための「インスピレーション」を、クラブや仲間のロータリアンに与えて下さい。

・最近、当地区各部門の奉仕活動は非常に充実し、活発になり、会員数も一段と増加しています。

・ここで原点に帰り、足元のクラブの活性化に目を向け、会員皆様にとって価値ある、魅力的なクラブづくりに取り組む事が大切です。

・地区内全ロータリアンのご参加の下、第2720地区を更に盛り上げて行きましょう。一年間どうぞ宜しくお願い申し上げます。

～ご静聴ありがとうございました～

4. 閉会・点鐘



インスピレーションになろう

2018-19年度、バリー・ラシンRI会長は、会員自身が人びとに対するインスピレーションとなり、クラブや地域社会、そしてロータリーそのものの意識を高め、勇気や楽観性、独創性をもって今日の課題に立ち向かっていくよう呼びかけています。

そのためにも、会長は、ロータリーにおける会員の役割、そして世界におけるロータリーの役割について、今までとは異なる視点で考えることを奨励しています。また、会員増強とパートナーシップの強化を通じて奉仕の影響力を高める手段として、ロータリーの公共イメージの向上に力を入れ、地域社会に末永い影響をもたらすより規模の大きいプロジェクトに挑戦することをクラブにお願いしています。

クラブ例会で会長テーマについてあらためて話し合い、既に計画されている活動の影響と効果をさらに高めるために、どのような工夫ができるかを検討してみましょう。